

【2021 年度前期】

英語 再申告（再履修）の方法について [重要]

英語科目の再申告が必要な学生は、以下の注意をよく読み、さらに関係する他の掲示、学修案内を確認した上で、必要な全ての手続きを自分でおこなうこと。なお留学や休学等で、推奨履修時期以外に履修しようとする場合も**再申告、再履修**とみなす。

1. 一般的な注意点

- (1) 単位を修得できなかった科目の種類について**各自が責任をもって確認**し、その単位が修得できる科目の申告をおこなうこと。後日間違いが判明すると、申告が認められなくなる。
- (2) 出席クラスが確定するまでは、教科書の購入は控えること。教科書を持っていることは、選抜の必要が生じた際に有利な条件として考慮されることはない。
- (3) 英語科目と他科目との重複申告は一切認められない。

**※授業開始 2 日前までに履修登録を行うこと
(履修登録をしないと、Zoom の招待 URL は送付されません。)**

月曜日初回授業の URL を受け取るには：4 月 10 日（土）まで

水曜日初回授業の URL を受け取るには：4 月 12 日（月）まで

木曜日初回授業の URL を受け取るには：4 月 13 日（火）まで

- ・教務課『履修および履修申告について』参照のこと。
https://www.titech.ac.jp/enrolled/life/pdf/undergraduate_timetables/R3S/03.pdf
- ・「東工大版 Zoom による遠隔授業の受講の手順と留意点」も参照して下さい。
<http://www.itpro.titech.ac.jp/video/>

2. 履修申告の方法

- (1) 履修許可は、履修申告期間内に得なくてはならない。
人数制限の可能性もあるので、授業第一週に再履修を希望するクラスの担当教員に Zoom 上で申し出て履修許可を求めると。Zoom 上で確認ができない場合はメールで連絡をすること。Zoom での授業に参加するためには授業の前に履修登録をする必要があるが、参加後、速やかに教員から Zoom 上またはメールで履修許可を得ない場合は登録が削除される場合がある
- (2) 各教室では、受講人数の関係で、受講を希望する再履修希望学生の全員が受講を認められるとは限らない。この場合、選出方法は各担当教員に任されているのでその指示に従うこと。受講を断られた場合は、すみやかに他の受講可能なクラスを探し再履修のクラスを確定すること。
- (3) 同一の教科書を使用するクラスに同時に 2 つ以上所属することは認められない。
- (4) 授業開始 2 日前までに履修登録を行うこと。

<LS-ADV クラスでの再履修>

LS-ADV クラスでは再履修学生を受け入れない。旧カリキュラムLSBの単位を修得できなかった学生は、LSまたはRWクラスで再履修しなくてはならない。

再申告をするべき科目・クラス（前学期）

・新カリキュラムの学生

（学籍番号が16以降の数字で始まる2016年度以降の入学者）

<英語第一/第二>

- ・開講されている英語第一/第二クラスから任意のクラスを選んで再履修をする(表1)。
(自分が必要とする科目のクラスを選ぶこと。)
- ・原則として、初回授業実施2日前までに履修申告をする。

<英語第五/第六>

- ・開講されている英語第五/第六(LS-ADV クラスを除く)クラスから任意のクラスを選んで再履修をする(表1)。(自分が必要とする科目のクラスを選ぶこと。)
- ・原則として、初回授業実施2日前までに履修申告をする。

<英語第三/第四、英語第七/第八>

- ・英語第三/第四、第七/第八の再履修クラス(水5/6限)を履修する(表1)。
 - ・原則として、初回授業実施2日前までに履修申告をする。
- ただし人数制限の可能性もあるので、履修申告期間内に再履修クラスに出席し、担当教員からZoom上またはメールで履修の許可を得ること。

※注意※ <英語第三/第四、英語第七/第八>を通常授業で再履修を希望する場合は、前期での開講はないため、後期まで待たねばならない。

* 単位を修得できなかった科目と再申告をするべき科目の対応表(表1)

修得できなかった科目	1Q/2Q		3Q/4Q	
英語第一/第二	英語第一/第二	月1-2限 木1-2限	英語第一/第二 の再履修クラス	水5-6限
英語第三/第四	英語第三/第四 の再履修クラス	水5-6限	英語第三/第四	月1-2限 木1-2限
英語第五/第六	英語第五/第六	月3-4/5-6限 木3-4/5-6限	英語第五/第六 の再履修クラス	水5-6限
英語第七/第八	英語第七/第八 の再履修クラス	水5-6限	英語第七/第八	月3-4/5-6限 木3-4/5-6限

再申告をするべき科目・クラス（前学期）

- ・旧カリキュラムの学生
（学籍番号が15以前の数字で始まる2015年度以前の入学者）

<英語1>

- ・開講されている英語第一/第二クラスから任意のクラスを選んで再履修をする(表2)。
- ・原則として、初回授業実施2日前までに履修申告をする。

<英語3>

- ・開講されている英語第五/第六(LS-ADVクラスを除く)クラスから任意のクラスを選んで再履修をする(表2)
- ・原則として、初回授業実施2日前までに履修申告をする。

<英語2/英語4>

- ・英語第三/第四 / 英語第七/第八の再履修クラスを履修する(表2)。
- 旧カリキュラムの学生で「英語2」および「英語4」の単位を取得できなかった学生は、再履修クラスのいずれかに出席し該当する科目を履修申告することによって、再履修を行うことができる。ただし、人数制限の可能性もあるので履修申告期間内にいずれかの再履修クラスに必ず出席し、担当教員からZoom上またはメールで履修の許可を得ること。

※注意※ <英語第三/第四と英語第七/第八>を通常授業での再履修を希望する場合は、前期での開講はないため、後期まで待たねばならない。

* 修得できなかった科目と再申告をするべき科目の対応表（表2）

* 単位を修得できなかった科目と再申告をするべき科目の対応表（表2）

（旧カリの科目の場合は同じ色の新カリの科目を再申告すること）

修得できなかった科目 (旧カリ)	1Q/2Q (新カリ)		3Q/4Q (新カリ)	
旧_英語1	英語第一/第二	月 1-2 限 木 1-2 限	英語第一/第二 の再履修クラス	水 5-6 限
旧_英語2	英語第三/第四 の再履修クラス	水 5-6 限	英語第三/第四	月 1-2 限 木 1-2 限
旧_英語3	英語第五/第六	月 3-4/5-6 限 木 3-4/5-6 限	英語第五/第六 の再履修クラス	水 5-6 限
旧_英語4	英語第七/第八 の再履修クラス	水 5-6 限	英語第七/第八	月 3-4/5-6 限 木 3-4/5-6 限

※注意※「英語1」、「英語2」、「英語3」、「英語4」のうちどれかを再履修する者は3ページ目にある新カリキュラム（表2）から2科目を履修しなくてはならない。
例えば、「英語1」の単位を取得するためには「英語第一」と「英語第二」の両方の単位を修得する必要がある。これまでの再履修で「英語第一」だけしか単位を修得していない場合は、さらに「英語第二」の単位修得も必要である。逆に「英語第二」だけしか単位を修得していない場合は、「英語第一」の単位修得も必要である。
これは「英語2」、「英語3」、「英語4」についても同様で同じ色の新カリキュラム科目を履修する必要がある。

＜第二外国語での振り替え＞

学籍番号が「15_」以前の数字で始まる学生は、第二外国語中級の再履修に替えて英語第五/第六/第七/第八を履修、あるいは英語第五/第六/第七/第八の再履修に替えて第二外国語中級を履修することが可能である。（ただし、同じ科目を二つ取ることはできない。）
希望者は、外国語事務室までメールで速やかに申し出ること。

=====問い合わせ=====

外国語事務室 eigoscr_a_fl.ila.titech.ac.jp
(_a_をアットマークにかえて下さい。)